

Library



3月号

図書館だより

甲南高等学校図書館

3年生が卒業して校内は少し寂しくなりましたが、新年度はもうすぐです。新しい学年や将来に向けて力を蓄えるために、この春休みには、大いに読書をしましょう！春の読書に適した新着図書を紹介します。
なお、来週は閉館しますので、図書の貸出は早めにお願ひします。冊数制限はありません。

戦後70年！考えよう、戦争と平和

「あの戦争は何だったのか」 大人のための歴史教科書 (保阪正康著/新潮社)

310万人の日本人が死んだといわれる太平洋戦争だが、私たちはその全体像を明確に捉えているだろうか。この本は、旧日本軍の構造から説き起こし、なぜ戦争を始めたのか、なぜ無謀な戦いを続けたのか、その実態をあぶり出そうとした意欲作。戦争遂行に潜む日本国の体質を問い、日本人の社会観や人生観に切り込んだ著書。



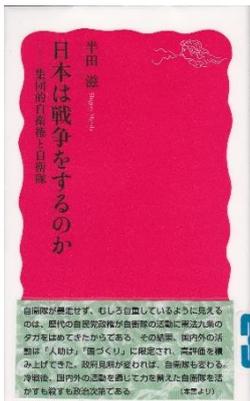
そして、メディアは日本を戦争に導いた (半藤一利、保阪正康共著/東洋経済新報社)

昭和の初めから昭和20年8月までの20年間、言論・出版の自由は、強引に奪われた。権力者が力を掌握し、戦争を遂行するために、次々と新法を作ったからである。その時、ジャーナリズムはどのように健全さを失っていったのか、反骨の作家ふたりが、縦横に語り合った対談集。



日本は戦争をするのか 集団的自衛権と自衛隊 (半田滋著/岩波書店)

戦後70年、平和国家として歩んできた日本が今変わろうとしている。現在の状況をどう捉えればいいのか、私たちひとりひとりが考えるための示唆を与えてくれる書。



新着図書紹介 (3月まで)

■ 調べ学習や小論文対策に役立ちます

- へイトスピーチとたたかう！ (有田芳生)
- 小論文これだけ！看護深堀編 (樋口裕一)
- 小論文時事テーマとキーワード・医歯薬獣編/看護医療編 (相澤理)
- 小論文・面接の時事ネタ本 医歯薬福(森崇子)
- 集団的自衛権容認の深層 (織瀬厚)
- 経済と人間の旅 (宇沢弘文)
- NASA宇宙開発の60年 (佐藤靖)
- 宇宙飛行士の採用基準 (山口孝夫)
- イスラーム国の衝撃 (池内恵)
- 2015年の論点100 (文藝春秋)
- 京都千二百年 上・下 (西川幸治)
- 禁忌習俗事典, 葬送習俗事典 (柳田国男)
- 医学は歴史をどう変えてきたか (ルーニー)
- 数学 新たな数と理論の発見史 (ジャクソン)
- 数学記号の誕生 (ジョセフ・メイザー)
- はじめて読む数学の歴史 (上垣渉)
- 物語数学の歴史 (加藤文元)

■ 読み物・小説

- ドナルド・キーン わたしの日本語修行 (ドナルド・キーン)
- バカになるほど本を読め (神田昌典)
- ナイト&シャドウ (柳広司)
- 最初の哲学者 (柳広司)
- 透明カメレオン (道尾秀介)
- メアリー・ポピンズ・英語版 (トラヴァース)
- 赤毛のアン・英語版 (モンゴメリ)
- アラビアン・ナイト・英語版 (ウッドサイド)
- サラバ！上・下 (西加奈子)
- 吉田松陰 (津本陽)
- 絶唱 (湊かなえ)
- 魔王 (宮内勝典)
- 悲嘆の門 上・下 (宮部みゆき)
- サーカスナイト (よしもとばなな)
- かたづの！ (中島京子)

他

新着図書紹介

「神様のカルテ0」(夏川草介著/小学館)

人気シリーズ最新巻。一止とハルさんの物語の原点を描く。

「クロノス 天命探偵」(神永学著/新潮社)

人気作家の新シリーズ誕生!

「GOSICK BLUE」(桜庭一樹著/角川書店)

「池上彰が読む『イスラム』世界」(池上彰著/KADOKAWA) ISIS (自称イスラム国) による日本人ジャーナリスト殺害事件は、大きな衝撃を与えた。世界各地でイスラム過激派によるテロも多発している。イスラムを正しく知るのに役立つ本はこれだ!

「体幹体軸トレーニング」(木場克己著/宝島社)

アスリートだけでなく、メタボを解消したい人や体をシェイプアップしたい人も使える本。

「宇宙飛行士の採用基準」(山口孝夫著/角川書店)

最先端の技術を駆使して、宇宙で仕事を行う宇宙飛行士。彼らの育成に失敗は許されない。そのすぐれた育成方法とは?

「贈るうた」(吉野弘著/花神社)

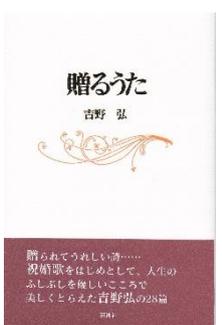
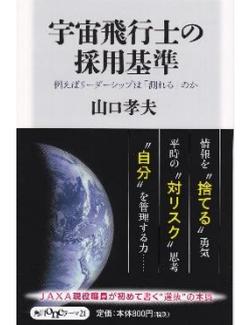
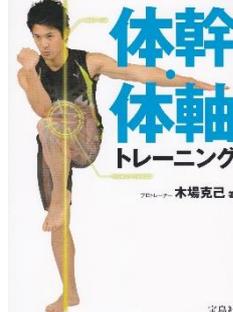
「祝福歌」や「生命は」など、贈られて嬉しい心温まる詩集。

「教師の本分」(尾木直樹著/毎日新聞社)

現在の教育が抱えるさまざまな問題をどう考えればいいのか。そして解決策とは?教育学部をめざす人はぜひ読んでおきたい。

「探偵少女アリスの事件簿」(東川篤哉著/幻冬舎)

毒舌美少女探偵登場! ユーモアミステリー。



「迫田文庫」の紹介

迫田太氏(甲南1期卒業)は、毎年50冊程度の図書を寄贈してくださっています。図書館の一角にある「迫田文庫」が氏からの寄贈です。今年度分から一部紹介します。沢山利用してください。

・日本の「運命」について語ろう(浅田次郎著/幻冬舎)

人気作家が、近年150年で起きた日本人の考え方の変容を解き明かす。

・あの子が欲しい(朝比奈あすか著/講談社)

「就活」の裏側をリアルに描く小説。

・武器より一冊の本をください(マッツァ著/金の星社)

ノーベル平和賞受賞者マララ・ユスフザイの願いとは?

・魂と肉体のゆくえ(矢作直樹著/きずな出版)

・東大生の超勉強法(吉田裕子著/榎出版社)

・ペンギンが教えてくれた物理のはなし(渡辺佑基)

・あなただけの、咲き方で(八千草薫)

・奇跡の人(原田マハ)

・昨夜のカレー、明日のパン(木皿泉)

・九年前の祈り(小野正嗣) *この他にも多数あります。

